

介護サービス提供事業者調査の結果について

(平成 29 年 6 月 匝瑳市)

○ 問1 事業者について

所在地 (集計結果 1 ページ)

・市内に所在地のある事業者が約 9 割を占めた。

法人種別 (調査結果 1 ページ)

・約 7 割が「営利法人」と回答している。

○ 問2 本市内でのサービスの提供の現状と今後の意向について

全体としては現状維持が多い。拡充等の回答は、次のとおり。

居宅介護支援 (調査結果 2 ページ)

・H29に 40 人、H30に 30 人の提供量増の意向が示されている。

訪問介護 (調査結果 2 ページ)

・H30に 20 人の提供量増の意向が示されている。他に1事業所が年度等未定で新設する意向を示している。

通所リハビリテーション (調査結果 3 ページ)

・H29に 10 人以上ということで、提供量増の意向が示されている。

今後の意向の理由について (調査結果 6 ページ)

・5 割が「人材の確保が難しい」と回答している。

・「現在の人材で対応が可能」と「現在の敷地で対応が可能」との回答がそれぞれ 4 割弱となっている。

○ 問3 事業の拡大を考える場合の課題や問題点について

課題や問題点 (調査結果 7 ページ)

・7 割弱が「従事者の確保」と回答している。

・4 割強が「利用者の確保」と回答している。

○ 問4 市や事業者、ボランティア、その他企業など、市全体で取り組むべき課題について

市全体で取り組むべき課題 (調査結果 8 ページ)

・「医療と介護の連携強化」と「見守り、配食、買い物など、多様な高齢者向けサービスの確保や権利擁護など」の回答がそれぞれ 6 割弱となっている。

・5 割が「介護予防の推進」と回答している。